

物性研究所短期研究会「高輝度V S X光源が切り拓く先端分光と物性研究への展開」プログラム

\* 講演時間： 15分 + 5分（質疑応答）

日付	時間	スケジュール	講演者	所属	座長	セッション	
7月23日	12:30	開 場				エンドステーションポスター掲載	
	13:00	はじめに	吉信 淳	東大物性研		アウトステーションビームラインについて	
	13:10	東大放射光連携研究機構と放射光アウトステーション	尾嶋正治	東大工			
	13:30	放射光アウトステーションの共同利用	柿崎明人	東大物性研			
	13:50	アウトステーションビームラインの進捗状況	大橋治彦・仙波泰徳	SPring-8			
	14:10	SPring-8 BL07LSUの後置鏡システム	藤澤正美	東大物性研			
	14:30	休 憩				エンドステーションポスター掲載	
	14:50	3DナノESCAの開発	堀場弘司	東大工		ナノ分光法の現状と今後	
	15:10	硬X線ナノ集光のための波面補正光学系の開発	三村秀和	大阪大			
	15:30	マイクロ・時分割硬X線MCDによる磁性材料の評価	鈴木基寛	J A S R I			
	15:50	軟X線微小ビーム生成の原理と実際、および今後の展開	雨宮健太	K E K			
	16:10	休 憩					
	16:30	SPring-8における光電子顕微鏡を用いた顕微ナノ分光研究の現状	小嗣真人	SPring-8		軟X線発光分光の高分解能化と今後の展望	
	16:50	光電子顕微鏡によるX線ナノ分光	小野寛太	K E K			
	17:10	新二次元光電子顕微分光システムによる表面原子構造電子状態の研究	大門 寛	奈良先端大			
	17:30	Ti酸化物のX線ラマン散乱	手塚泰久	弘前大			
	17:50	初日講演終了					エンドステーションポスター掲載
	18:00	懇親会（プラザ憩い・柏キャンパス内カフェ） （会費 2,000円 予約制）					
	7月24日	9:00	開 場				
9:30		超高分解能軟X線発光分光による生物物質科学への挑戦	原田慈久	東大工		軟X線発光分光の高分解能化と今後の展望	
9:50		ペロブスカイトFe酸化物の共鳴軟X線非弾性散乱	樋口 透	東理大			
10:10		外場印加下におけるチタン酸ペロブスカイトの局所構造の研究	中島伸夫	広島大			
10:30		軟X線吸収発光分光法による固体界面価電子状態のサイト選択的観測	山下良之	N I M S			
10:50		休 憩					エンドステーションポスター掲載
11:10		高輝度軟X線による2次元光電子分光実験にむけて	松田 巖	東大物性研		時間分解軟X線分光・イメージングによるリアルタイム観察	
11:30		ポンプ&プローブ法による時間分解光電子顕微鏡観察	木下豊彦	SPring-8			
11:50		S A G A - L Sにおける時間分解光電子分光実験	高橋和敏	佐賀大			
12:10		昼 休 み					エンドステーションポスター掲載
13:30		強レーザー場中の原子分子の軟X線放射光による観測の試み	足立純一	K E K			
13:50		分子吸着系の放射光時間分解分光	近藤 寛	慶応大		有機材料の電子物性研究	
14:10		任意雰囲気下の光電子収量分光による有機薄膜・単結晶の電子構造観測	石井久夫	千葉大			
14:30		高度構造制御による有機半導体薄膜・界面の電子物性	山根宏之	分子研			
14:50		分子集合体の光電子分光：軌道間相互作用と電子構造	解良 聡	千葉大			
15:10		電子機能性有機材料の電子構造の解明	金井 要	岡山大			
15:30		有機薄膜の構造、電子状態、ダイナミクス研究用高輝度V S X放射光ビームラインの展望	間瀬一彦	K E K			
15:50		閉会の挨拶	尾嶋正治	東大工			
			研究会終了				